

ECサイト運営会社の RPA活用方法と 業務効率化の成功事例集

RoboTANGOでECサイト運営会社のパソコン業務を
効率化し、作業工数・時間を大幅削減



Agenda

- 01 RPAとは
- 02 EC事業者の課題
- 03 EC事業者の活用方法・シーン
- 04 EC業界導入事例紹介
- 05 まとめ
- 06 会社概要

Robotic Process Automation

RPA = ロボットによるプロセスの自動化

RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）とは、「ロボットによるプロセスの自動化」を意味し、「定型的かつ反復的なパソコン業務を自動化できるソフトウェアロボット」のことを指します。

自動化したい作業手順をRPAロボットに記録しておけば、人が操作するのと同じ様に自動で実行してくれる仕組みになっています。

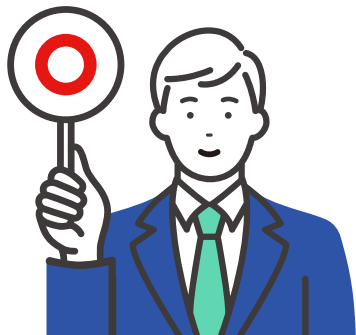
近年、多くの企業が「DX推進」に取り組みはじめており、人的リソースの削減や業務効率・生産性向上に寄与できるRPAは特に注目を浴びています。



×

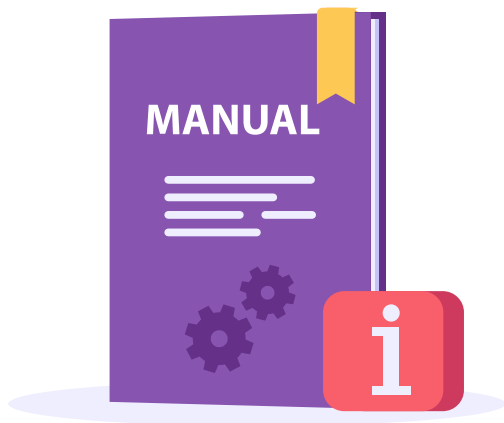


ロボットに毎月・毎週・毎日の「**作業**」をさせることで、人間はより知的でクリエイティブな「**仕事**」へ注力することが可能に。



人間がパソコン上で行っているほとんどの作業

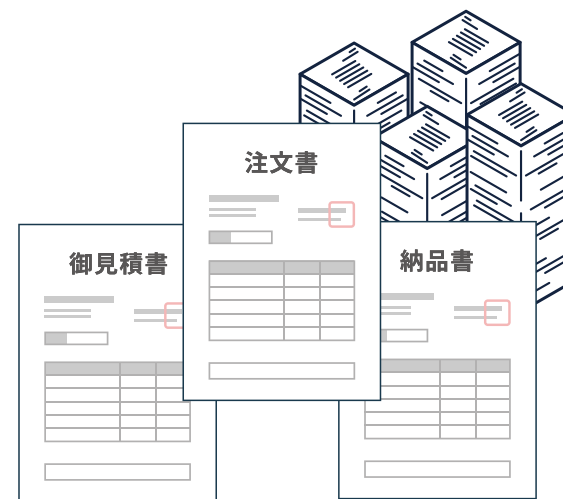
RPAは作業手順やルールがパターン化されたタスクを自動化するソフトのため、
反復業務や定型業務を自動化することが可能です。



ルール（作業手順）が
決まっている作業



複数のシステムを横断して
おこなう作業



大量のデータを扱う作業

組み合わせでパソコン上の業務を自動化

1 データ入力・登録

ExcelやCSVのデータを
社内システムやWEBに入力を行う



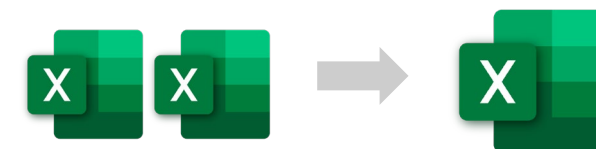
2 データ集計

WEB上の数字やテキスト情報を
Excelにコピー&ペーストしたり集計を行う



3 データ加工

複数のファイルから一つに取りまとめたり、
違う表に加工・編集を行う



4 メール作成・送付

作成したファイルを
メールに添付し指定宛先に送付を行う



5 ファイル保存処理

ダウンロードしたファイルを
名前や日付をつけて指定のフォルダに保存する

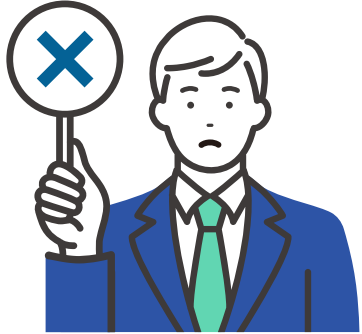


6 通知

作業前・作業後に
メールやチャットで通知する



パソコン上で表示ができるソフトウェア・アプリケーションは**すべて操作が可能**です



人間の判断が必要な作業

RPAは指示された操作のみを実行してくれるため、AIのように自分で学習・判断することはできません。

企画・計画など複雑な思考や判断力が必要な業務

感性や創造力が必要なクリエイティブ業務

クレームなど臨機応変な対応が必要な業務

ルール化できれば自動化が可能



人件費の膨張を抑える

RPAを活用することで作業ボリュームが増えても、今と同じ人員数で業務が運用できる。繰り返し作業に割く時間をおさえられるため、余計な人件費の削減にもつながる。

01



業務効率化

日次・週次・月次のルーチン作業をRPAに行わせることで、業務スピード向上による生産性が高まるだけでなく人間はより付加価値の高い業務に時間を割けるようになる。

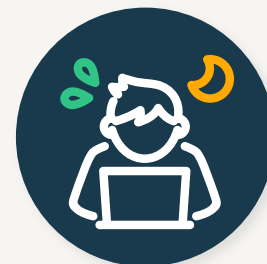
02



人的ミスの削減

繰り返しの多い単純作業こそ「ケアレスミス」が付き物。RPAに作業させることで、入力ミスや配信ミスが削減できるだけでなく、修正の時間も減らすことができる。

03



残業時間の削減

月末や月初など決まったタイミングで残業が多い職種が、日々の集計・日々の報告業務を、RPAを活用することで、繁忙期の、残業時間の削減が見込める。更に従業員のストレス軽減にも貢献。

04



教育コストの圧縮

人員増加に伴う採用も、業務を教えることも、時間・コストがかかること。業務をRPA運用にすることで、採用や教育コストを削減。社員の異動や離職により業務が滞る心配も不要。

05



工数がかかる作業（本来はやったほうが良いこと）

本来はやったほうが良いことも、目の前の業務により後回しにされることも。工数がかかることを理由に細かく実施ができていない作業を、RPAは休日・深夜間わず毎日飽きずに実行。

06

Agenda

- 01 RPAとは
- 02 **EC事業者の課題**
- 03 EC事業者の活用方法・シーン
- 04 EC業界導入事例紹介
- 05 まとめ
- 06 会社概要

商品数の増加やショップ数など規模の拡大

作業の複雑化、作業量増加

ヒューマンエラーの増加・人手不足・リソース不足



従業員の負担増・作業時間増加

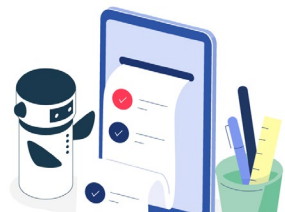
EC事業者の業務量は商品数や運営ショップ数の拡大に伴い、ますます増加…



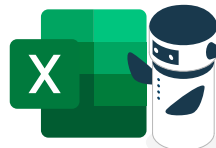
EC事業者のパソコンでの繰り返し作業、ルーティン業務は
すべてRPAで自動化が可能



商品登録



出荷業務



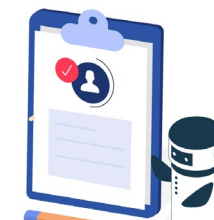
注文データの集計



経理業務



メール作成・送信



顧客情報入力・登録

RPAにより定型業務を自動化



業務プロセスの効率化を実現、リソース不足を改善

<h2>商品登録</h2> <ul style="list-style-type: none">複数のECモールでショップを運営している場合、ショップごとに商品情報を登録・更新定期的（季節ごとなど）に商品の入れ替え	<h2>受注処理</h2> <ul style="list-style-type: none">新規顧客の抽出および顧客リストを作成日次の注文データダウンロードおよび登録受注（注文）後の在庫数変更・突合	<h2>出荷作業</h2> <ul style="list-style-type: none">一元管理（受発注管理）システム↔送り状発行システムへのデータインポート・エクスポート納品書の印刷
<h2>金額変更</h2> <ul style="list-style-type: none">商品の価格改定が発生した場合、定期購入者分すべて変更	<h2>調査・分析</h2> <ul style="list-style-type: none">自社商品の売上分析トレンド・競合・価格調査メールや広告での告知	<h2>ステータス更新</h2> <ul style="list-style-type: none">受注ステータスの変更配送ステータスの取得と更新出荷完了報告
<h2>メール配信・通知</h2> <ul style="list-style-type: none">配送通知メールの送信アンケートメール注文メールの通知	<h2>データ集計</h2> <ul style="list-style-type: none">各店舗ごとの売上データ集計各ショップごとの注文データダウンロード売上日報作成	<h2>キャンセル・欠品</h2> <ul style="list-style-type: none">キャンセル処理欠品情報の反映

Agenda

- 01 RPAとは
- 02 EC事業者の課題
- 03 EC業界の活用方法・シーン
- 04 EC業界導入事例紹介
- 05 まとめ
- 06 会社概要

- ECモール/ECサイトからの受注データ（CSV）ダウンロード

＼デイリー作業を自動化。出勤前に完了させておくことで業務時間を短縮／



RPAが自動で完結

- 一元管理システムへの受注データ（CSV）取り込み・ステータス管理

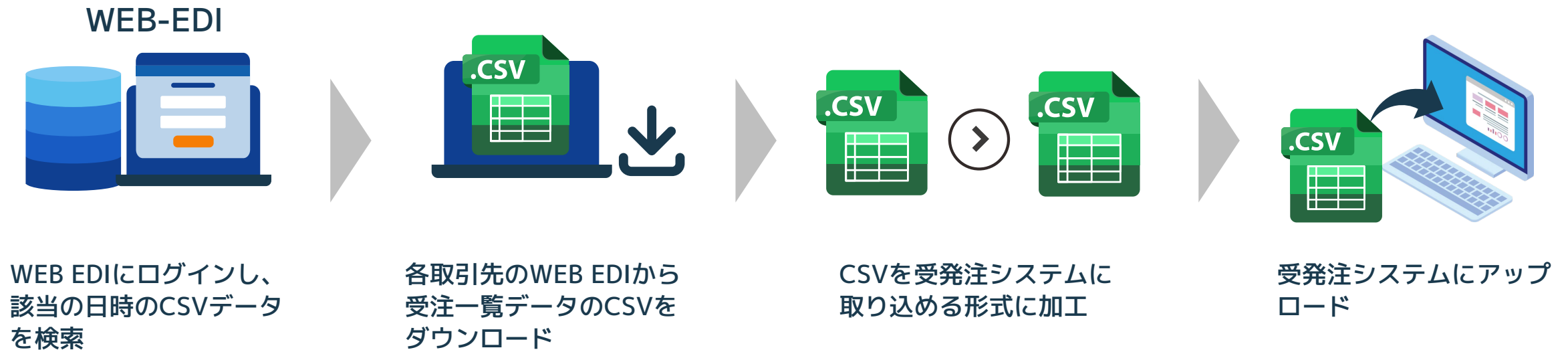
＼出荷作業の漏れを削減。リアルタイムでの作業が自動で実現可能／



RPAが自動で完結

• WEB-EDIと受発注システムの連携

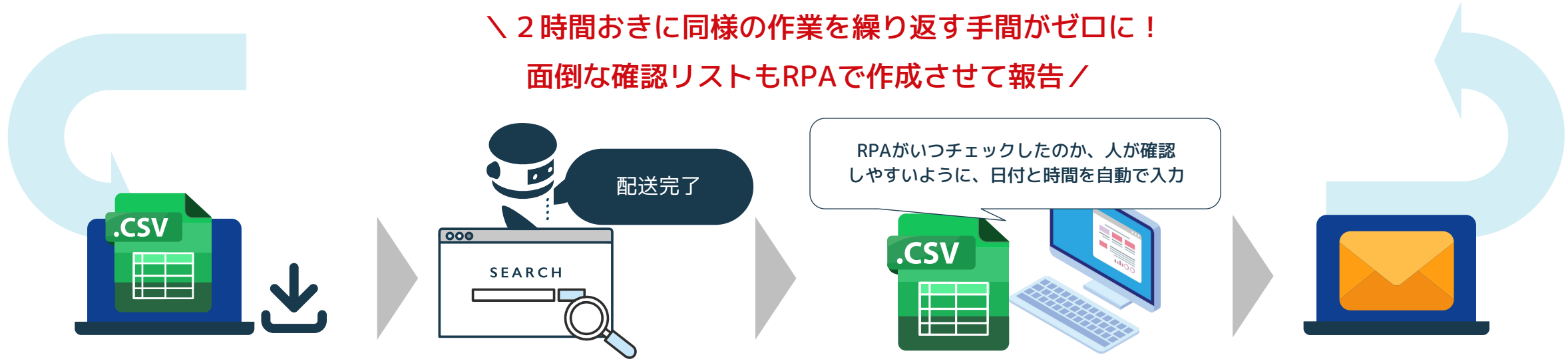
＼入力漏れ、転記ミスなどのヒューマンエラー削減で、Wチェックの確認・修正時間を削減／



RPAが自動で完結

• 配送ステータスの確認・更新

＼ 2時間おきに同様の作業を繰り返す手間がゼロに！
面倒な確認リストもRPAで作成させて報告！



追跡番号が記載されたCSVデータをシステムからダウンロード

運送会社ごとに追跡番号を検索し、配送状況を確認

管理用フォーマットまたはシステムに転記。配送ステータスを更新。

作業終了後、関連部署または担当者に通知



RPAが自動で完結

- 商品の欠品情報を自動で反映

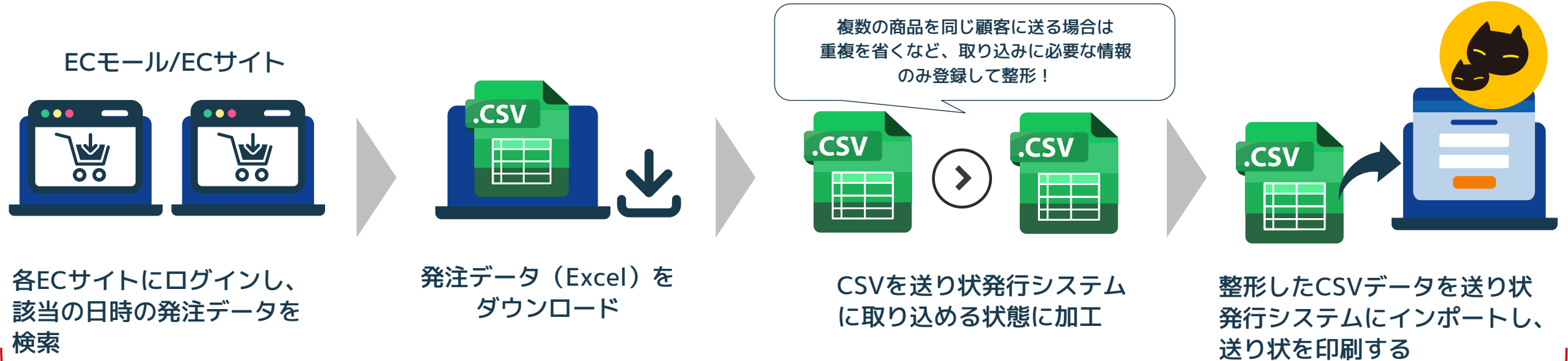
＼欠品情報を最新にしておくことでお客様の不満やコールセンターの負担、業者への対応業務を減少！



RPAが自動で完結

• 送り状発行システムへのデータインポート・印刷

＼CSVデータの出力から、システムにインポートする前のデータの整形作業もRPAで自動化！



RPAが自動で完結

- 受注後の在庫数変更

＼受注（注文）後、RPAで自動処理させることで在庫数をリアルタイムに管理できる／



 RPAが自動で完結

- 複数ECモール運用における社内での在庫管理

＼ECサイトと社内システムの在庫数に相違が生まれないよう1日2回実施していた作業がゼロに！
さらにリアルタイムで在庫数が確認できるように！／



RPAが自動で完結

- 商品登録・更新
- 価格変更
- 各ショップごとの売上（受注）データ集計
- 基幹システムと倉庫管理システムのデータ連携
- 入金遅延対応
- レポート作成・分析

など、EC運営会社の業務プロセスの多くはRPAで自動化することが可能です。

繰り返し作業・ルールに則った作業を自動化し、人的リソースやヒューマンエラーなどを削減することで会社の業務効率化を実現！

Agenda

- 01 RPAとは
- 02 EC事業者の課題
- 03 EC業界の活用方法・シーン
- 04 **EC業界導入事例紹介**
- 05 まとめ
- 06 会社概要

事業内容

化粧品、健康食品、美容家電等の企画・販売

課題

1. 操作難易度の高い海外製RPAツール

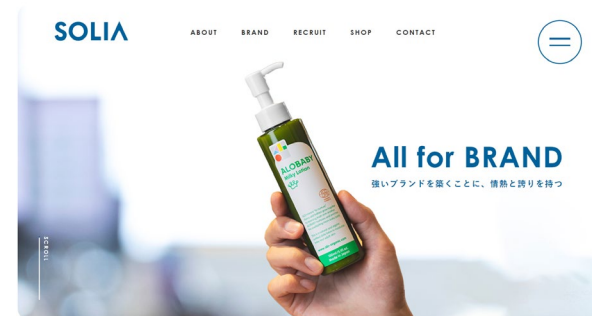
もともと海外製のRPAツールを利用。

しかし英語表記だったことや、プログラミングの専門知識が必要で操作性が難しかった。サポート体制も不十分であった。

2. 商品価格改定

商品価格改定に伴い、ECモール内での定期購入者の金額の変更作業が発生。
3,000件以上の各お客様情報を変更しなければならない状況に。

カスタマーサクセス5人がかりで160時間かけて手作業で行う必要があった。



作業内容

ECモールの管理画面から1件ずつ顧客名/顧客番号で検索し、金額変更を実施

人間が作業した場合



管理画面にID/PASSを入力してログイン



顧客ごとに顧客名や顧客番号で検索

1000→1200



正しい価格に変更

3,200件分
繰り返し



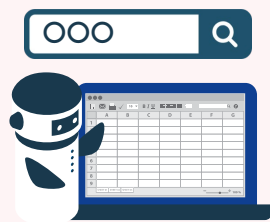
Wチェック・修正作業

約 **160** 時間

RPA活用した場合

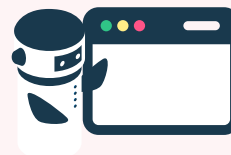


管理画面にID/PASSを入力してログイン



顧客ごとに顧客名や顧客番号で検索

1000→1200



正しい価格に変更

ロボが作業代行してくれるから
チェックだけでOK!

チェック

約 **24** 時間

成果

RPAによる作業の自動化で

約1/6の24時間で業務が完了

＼さらに／

- トライアル時からの作成フォローによりRPAロボットが数時間で作成可能に
- 煩雑な業務にリソースを割かずに済んだ
- 本来の（カスタマーサクセス）業務に専念することができた
- 作業時間が短縮され、余裕をもって対応を完了することができた

事業内容

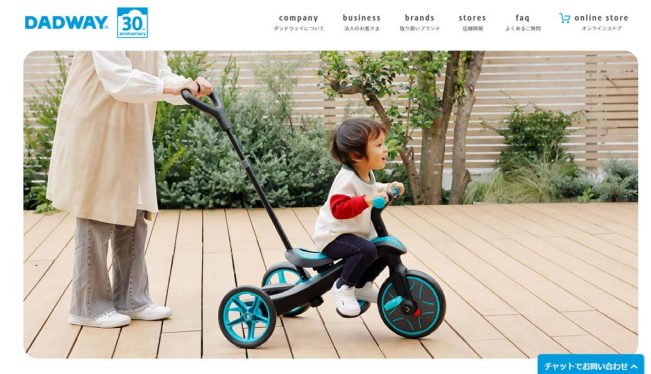
ベビー・キッズ用品、おもちゃ、雑貨等の輸入代理店業並びに企画、開発
卸売業、店舗運営（物販・飲食）など

課題

事業拡大と組織変更によるオペレーションの 複雑化・属人化

- 受注処理・出荷業務の煩雑化
- 手作業による発注書の処理とヒューマンエラーの多発
- 発注書チェック
- データ提出遅延

etc



作業内容

受注処理業務および出荷業務の自動化

お客様からの注文情報をERP（基幹システム）に取り込み、WMS（倉庫管理システム）に送信など

人間が作業した場合



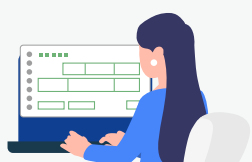
受注



在庫確認



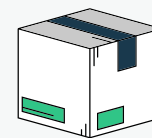
出荷データの作成



送り状の印刷



納品書の印刷



ピッキング・梱包・出荷



追跡番号の取り込み



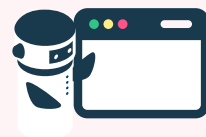
出荷メールの送信

RPA活用した場合



受注

ERP



在庫確認



出荷データの作成

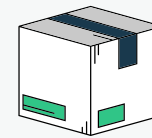
WMS



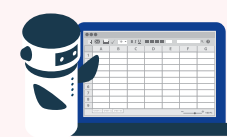
送り状の印刷



納品書の印刷



ピッキング・梱包・出荷



追跡番号の取り込み



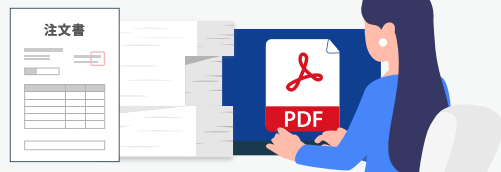
出荷メールの送信

作業内容

AI-OCRとRPAとの連携：発注書の処理

注文書を受け取り後、フォルダ保存およびシステムへの登録作業

人間が作業した場合



注文書の受理

\JANコードも手打ち.../



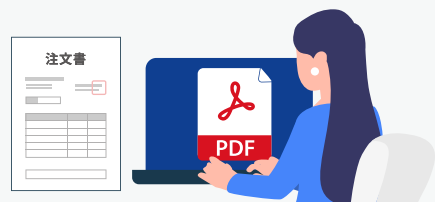
システムへの登録作業



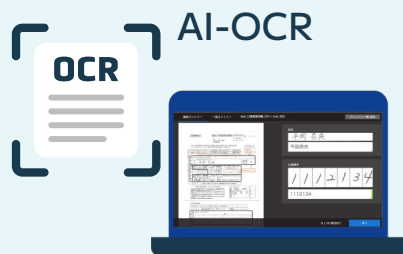
確認・修正

！
ヒューマン
エラーが
多発！

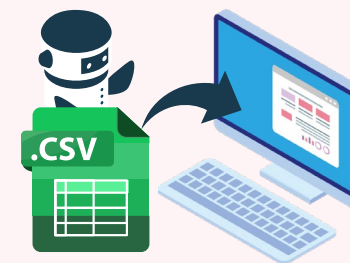
RPA活用した場合



各伝票の受理
(紙の場合は画像データ化)



伝票データをOCRで
テキストデータに変換し、csv化



csvデータを会計ソフトの
各帳簿へ転記

正確なデータ
により、確認
の負担減

成果

RPAによる作業の自動化で

会社全体で**一日約12時間**の作業時間短縮

データ遅延解消やそれによる従業員の精神的負担解消にも貢献

\さらに/

- リモートワークにおける、電話対応の当番通知
- 伝票300枚のアップロード作業

など約100体のロボットを作成し、稼働

Agenda

- 01 RPAとは
- 02 EC事業者の課題
- 03 EC業界の活用方法・シーン
- 04 EC業界導入事例紹介
- 05 **まとめ**
- 06 会社概要

1. EC業界では主にCSVデータのダウンロード、複数システム間の連携で利用されている
2. 単純作業での繰り返し作業が多いEC事業者には高い費用対効果が見込める
3. 金額や個数などお客様に関わる重要な作業においてRPAを活用することで「人的ミス」や「従業員の精神的負担」を大幅に削減できる
4. RPAで自動化することでお客様へのサービスの品質向上につなげられる

EC業界での導入実績が豊富な国産RPAツール「ロボタンゴ」



ロボタンゴ

RoboTANGO は、誰でも簡単に作成・運用できる国産RPAソフト

ロボタンゴは現場フレンドリーなデスクトップ型RPAだから初めてでも安心！低価格でスモールスタートが可能

フローティングライセンス

無料トライアル

オンプレミス

最短利用期間1ヵ月

初心者から使える

複数ユーザーで使える！

無料
トライアル
受付中

3週間お試し無料



中小企業への

RPA
導入実績
450
社以上

継続率
99.3%
※1

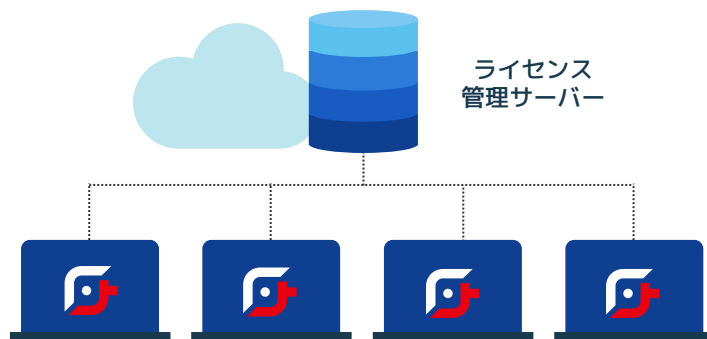
※1) サービスの最低利用期間での解約率0.7% (2022年9月末時点)

RoboTANGO導入におすすめの方

従業員規模	小規模～大規模	利用者	<ul style="list-style-type: none">部門・グループ担当者システム部門
主な業種	製造・メーカー、卸売、小売、BtoBサービス、BtoCサービス、医療・福祉、建設、運送・運輸、IT・通信、出版・印刷、不動産、飲食など		

FEATURE 01

フローティングライセンス 標準提供



- 1つのライセンスを、複数のPC端末でご利用可能です
- ロボ作成や運用に関わるコストダウンを実現

FEATURE 02

録画機能+ ボタン で簡単記録



- 画面上の操作をそのまま録画することができる録画機能を活用して、短時間でスムーズにロボを作成することができます
- プログラミングの知識や技術は不要です


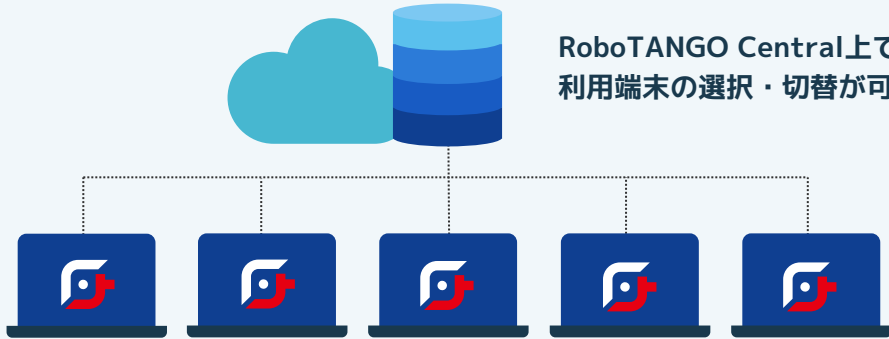
FEATURE 03

充実したサポート体制と 標準サポートを含む価格設定



- ライセンス費用にお客様専用のヘルプデスクサイト提供を含みます
- 有償サポート「導入支援サービス」では、お客様の利用状況に合わせた定着支援を実施

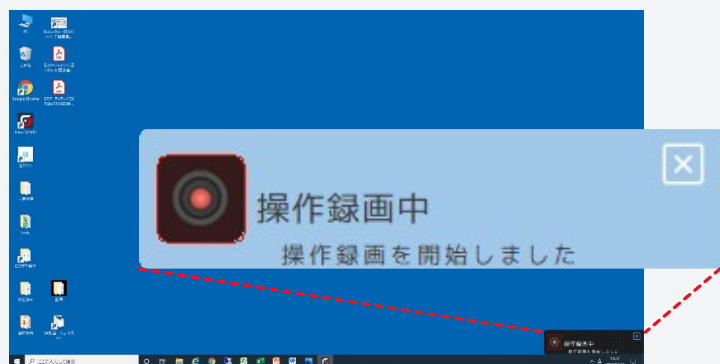
RoboTANGOは複数のPC端末から利用が可能

	他社のデスクトップ型RPA	RoboTANGO
形式	<p>● PC 1台ごとに「RPAソフトウェア」を固定する形式</p> <p>● 利用するPC端末ごとにライセンスが必要</p>  <p>利用する端末にRPAソフトウェアが固定される</p>	<p>● 複数のPCに「RoboTANGO」をインストールすることが可能</p> <p>● 同時実行数によりライセンス数を決定</p>  <p>RoboTANGO Central上で 利用端末の選択・切替が可能</p>
価格	<ul style="list-style-type: none"> ● 1ライセンス フル機能版 月額10万～12万円 ● 1ライセンス 年間908,000円 ● フル機能版、実行版の区別あり（実行版は作成ができない） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1ライセンス 月額5万円（PC最大5台） ● フル機能版、実行版の区別はなし
利用効果	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務移管を行い、特定の人と特定のPCで業務改善を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 複数のPC・複数の部署・複数の拠点でご利用が可能 ● 従業員全員で業務改善に取り組める

RPAロボ作成はかんたん**3**ステップで完成



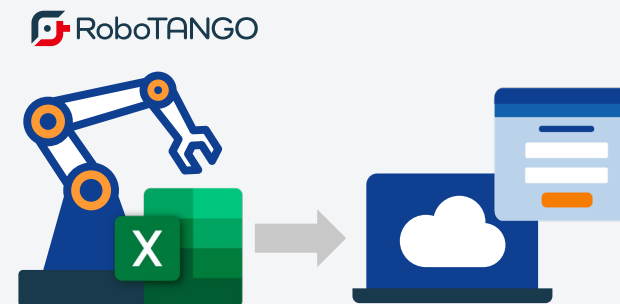
RoboTANGOが業務操作を記録、
自動操作の流れを作成



録画した後にシナリオの
動作条件を編集
(繰り返しルールの挿入など)



RoboTANGOが業務操作を
速く正確に再現



画面の操作方法はオンラインデモにて
ご案内させていただきます。

導入前から導入後まで手厚いサポート体制



RPA化検討業務ヒアリング、
導入目的の確認

業務ヒアリングおよび
RPA化可否判断（無償）

- RPA化対象の業務の集め方
- 導入の目的やゴールの決定
- 社内の情報周知のためのデモ会の実施
- トライアルでロボ作成を実施する業務選定

どの業務を自動化させるのか、ロボ作成しやすい業務なのか、導入前のお手伝いをさせていただきます



トライアルライセンス提供、
RPA操作勉強会を実施

RoboTANGO操作勉強会（無償）、
導入支援サポート（有償）

トライアルライセンス提供中のお客様に対して**無償**での**操作勉強会（オンライン）**を実施させていただきます

また、早期にRPAを利用・定着させたいお客様向けに有償の導入支援メニューもございます



ロボ作成をサポート

RoboTANGOヘルプセンター
（ライセンス費用に含むサポート）

お客様専用のサポートサイトをご用意しております

操作でわからないことがあれば、サイト内で検索して調べたり、お問い合わせしていただく事で、ロボ作成・運用をサポートさせていただきます



レコード機能

操作画面を録画し記録をすることが可能。パソコン画面上のマウス操作を記録したり、キーボードを使って入力する文字列やショートカットキー操作を記録することでロボットの処理内容を登録。



繰り返し

指定の回数による繰り返し、Excelの行数分の繰り返し、リストによる繰り返し、ファイルリストによる繰り返しなど様々な条件での繰り返し設定が可能です。



条件分岐や待機

画面上に表示された画像による条件分岐・待機、文字列による条件分岐、数値による条件分岐など、条件分岐や待機を設定することができます。



エクスポート・インポート・共有

作成したロボファイルを別のPCに移設可能。ロボファイルの保存先を共有フォルダを指定して、共有することも可能です。



エラー処理

予測不能なエラーの発生の場合に、エラー処理として条件設定を行うことが可能です。



通知

自動処理終了後に、メールやチャットで通知します。



スケジュール起動

作成したロボをスケジュール起動することが可能です。



ライセンス管理サイト

管理サイトにて利用PCの変更やライセンスの付け替えがお客様自身で対応可能。柔軟なライセンス運用を提供しています。



Chatwork連携

Chatworkからチャットを送るだけでロボを動かす指示が可能です。



ITreview Grid Award 2023 Summer

RPA 3部門で LEADER 受賞

RPA部門「総合・中堅企業・中小企業部門」でLEADERを受賞しました！



とてもプログラムが作りやすい！ ★★★★★

言語を組める職員がいない会社で導入しましたが、ものすごい作りやすいです。3拠点で毎日使用しています。メールでの問い合わせは無料だったり、サポートも非常に充実していると感じます！！簡単にロボットを作れるので、すべてのRPAの弱点だと思われる、動かしたい他のアプリケーションの仕様変更があった場合にも簡単に修正できます。

導入実績

RoboTANGO（ロボタンゴ）は、中小・中堅企業様を中心に、業種・業態・部門を問わず、多くの企業様にご導入いただいております。



※順不同

RoboTANGOのお問い合わせはこちらから
無料トライアルのお申し込みも可能です



お問い合わせ

無料トライアル
(3週間無料お試し)

お電話でのお問い合わせ先

 **0120-277-031**

営業受付時間 9:00~18:00 (土日・祝祭日除く)

メールでのお問い合わせ先



Mail:info@reiworq.com

MISSION

働き方の 選択肢を増やす

労働力不足という社会課題に対して、仕事の効率を上げる 「簡単、便利、安心」なサービスを提供

働き方改革が叫ばれる昨今。

国内企業の多くを占める中小企業がDXの波に取り残されています。

中でも、情報システム部門の人材不足によって実施に踏み切れない企業が少なくないのも事実。

働き方改革は大手企業だけのものではない。

中小企業が今ある経営資源を最大限活用できる働き方づくりをお手伝いしたい。

そんな想いのもと、スターティアレイズは、

生産性を向上させるITサービスの提供はもちろん、

それらに精通したプロフェッショナルがお客様の課題に誰よりもお真摯に寄り添うことで、

持続的成長を共に実現するパートナーであり続けます。

テクノロジーに代用できる単純作業から解放され価値を生み出す業務に、

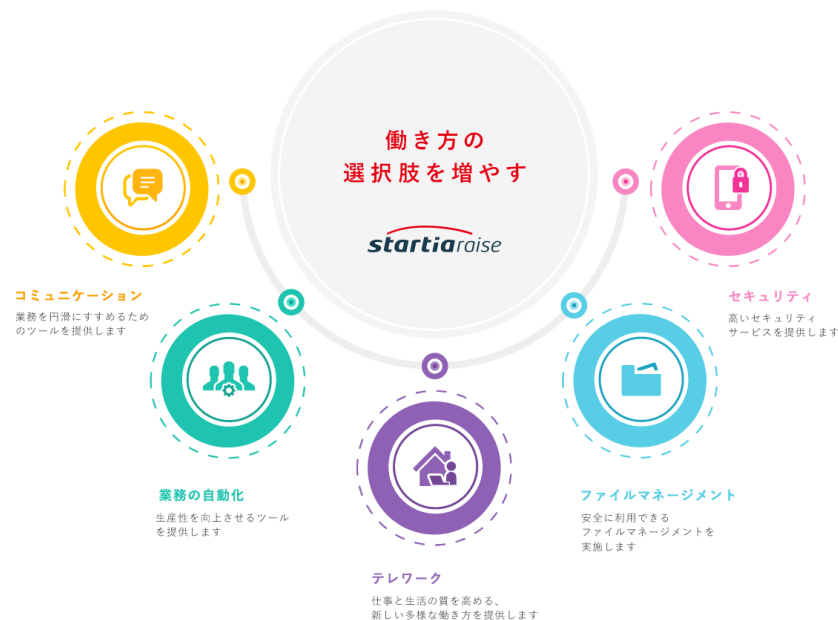
時間・場所を問わず取り組める。

生産性が向上した職場環境から、多様な働き方が生まれる。

そんな企業の持続的成長と働きがいを実現するのが、

私たちスターティアレイズの使命です。

商号	スターティアレイズ株式会社 スターティアホールディングスグループ 東京証券取引所 プライム市場（証券コード：3393）
本社所在地	〒163-0919 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス19階
設立	2018年4月1日
代表者	代表取締役社長 古川 征且
資本金	9,000万円
代表電話番号	03-6316-1488
事業内容	バックオフィスDX支援事業



スターティアレイズの取り扱いサービス

→ RPA（業務自動化）



→ iPaaS



→ オンラインストレージ



